

# スラバヤ市における都市間連携プロジェクト

(公財)地球環境戦略研究機関 北九州アーバンセンター

UNEP「CCAC都市廃棄物イニシアティブ 都市間連携プロジェクト」(2015～2016年度)

## <事業概要>

廃棄物から発生するメタンやブラックカーボンなど、大気中での寿命が15年以下の気候汚染物質(SLCPs)の排出削減を目的として、スラバヤ市との都市間連携に基づき、コミュニティベースの廃棄物管理の実態調査や有機廃棄物の堆肥化促進に向けた計画作成などの支援を行った。



ごみ銀行



ワークショップ

## <CCACとは>

UNEP(国連環境計画)、G8諸国がメンバーとして立ち上げた、「短寿命気候汚染物質(SLCPs)」の排出削減に向けた国際パートナーシップ。プロジェクト実施地域は、カンボジア、フィリピン、タイ、インドネシア等  
北九州市はCCAC都市廃棄物イニシアティブのメンター都市を担当している。

## <活動内容>

1. コミュニティベースのSWM(都市廃棄物)および3R活動実施のための作業計画を作成。
2. 中間処分場への一時処分場整備のための作業計画の策定。
3. 有機廃棄物リサイクルのための堆肥化促進のための作業計画を作成。
4. 最終処分場の改善のための作業計画を作成。